

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 2 恵まれた環境を未来につなぐまちに
重 点 的 取 組 2 水と緑を守り、育てるための仕組みをつくる

担当課名		環境産業部 農林水産課	
予 算 科 目	会 計	01	一般会計
	款	05	農林水産業費
	項	02	林業費
	目	02	林業振興費

事業名	ひろしまの森づくり事業 水と緑を守り、育てるための仕組みをつくる 環境保全活動の充実・強化、森林資源の保全育成	事業開始年度	平成 19 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	ひろしまの森づくり事業補助 金交付要綱

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民 (森林の整備・保全と循環 利用を通じた多面的機能の 持続的発揮)	市民とともに森林を守り育てる取組みを行い、荒廃した森林を再生するとともに、市 民参加の森づくり機運の醸成を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	森林ボランティア団体等からの申請受理、交付 決定、補助金交付事務・県補助金申請事務・森 林組合等へ補助金支払	森林ボランティア団 体・森林所有者・佐 伯森林組合等	森林整備についての指導等 森林・林業体験活動の支援等

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・森林を県民の財産として守り育て、次の世代に引き継ぐことを目的とした「ひろしまの森づくり県民税」を財源に森林の公益的機能の増進を図る。							
	・松くい虫被害跡地など景観等の保全を図るため里山林の整備							
	・緊急に手入れが必要な人工林の間伐の実施							
	・森林の機能や林業について学ぶ森林・林業体験活動							
	・地域資源保全活用プランを作成した団体の森林整備活動に支援する							
	【歳入】							
	環境貢献林整備事業補助金		22,260	千円				
	ひろしまの森づくり事業交付金（10／10）		14,531	千円				
			計	36,791	千円			
	【歳出】							
推進協議会委員報償費		72	千円					
消耗品・燃料費		292	千円					
郵便料		48	千円					
里山林整備事業委託料		6,459	千円					
団体補助金								
人工林対策事業補助金		21,920	千円					
②284千円－⑩10千円（所有者負担）×80.00ha								
森林・林業体験事業補助金（上限）③300千円×10団体		3,000	千円					
地域資源保全活用事業（特認事業）		5,000	千円					
ロハスの会（遊歩道・ステージの整備、森林学習の促進など）								
		計	36,791	千円				
コスト情報（円）	円		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算			
	直接事業費 A		42,157,150	40,911,000	36,791,000			
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金	42,085,104	40,911,000	36,791,000			
		借入金（市債）						
		その他(使用料など)						
		市（市税など）	72,046					
	人件費（按分）B		0.90 人 7,637,400	0.90 人 7,659,900	0.90 人 7,784,100			
	総事業費（A+B）		49,794,550	48,570,900	44,575,100			
	単位換算	①人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人			
市民1人当たり		423	413	380				
②								
到達目標	活動及び成果指標		単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考	
	活動	環境貢献林整備面積	ha	73.40	80.00	80.00		
	成果	再生した人工林の面積	ha	73.40	80.00	80.00		